

しょう3 こくご「物語を読む(気持ち)」 その2

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

- 1 ^{あめ}雨で ^{うんどうかい}運動会が ^{きも}えんきになり、しょうは ^おがっくりかたを ^お落としました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{おおよろこ}ア大喜び ^いわくわく ^うざんねん ^いあんしん ^{こたえ} _____

- 2 ^ほずっと ^{ほん}欲しかった本を ^{じょうび}たん生日に ^めもらって、ようたは ^{かがや}目を ^め輝かせました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^ううれしい ^いつまらない ^{かな}ウ悲しい ^いこわい ^{こたえ} _____

- 3 ^{こわ}壊してしまった ^{おとうと}弟の ^{かく}おもちゃを ^き隠していたことを、たくやは ^きずっと ^き気にしていま
- した。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^あほこらしい ^{わる}イ悪いと ^{おも}思っている ^ううれしい ^いたいくつ ^{こたえ} _____

- 4 ^{たいせつ}けんたは ^わ大切にしていた ^わコップを ^{だま}割ってしまい、うつむいて ^{だま}黙っていました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{ねむ}ア眠い ^いうれしい ^{たの}ウ楽しい ^{かな}イ悲しい ^{こたえ} _____

- 5 ^{まちが}テストで ^{せんせい}間違えた ^みところを ^{した}先生に ^む見つけられ、ひろは ^{した}下を ^む向いてしまいました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^あはずかしい ^いわくわく ^ううれしい ^いほこらしい ^{こたえ} _____

- 6 ^おくらい ^い押し入れの ^{なか}中に ^{かく}隠れていると、ドアが ^{ひら}ゆっくり ^い開いて、りくは ^い息を ^の飲みまし
- た。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{たの}ア楽しい ^いあんしん ^ううれしい ^いこわい ^{こたえ} _____

7 ^{たいせつ} ^{そだ}大切に ^{そだ}育てた あさがおが ^かかれてしまい、みくは ^{しゅんぼり}しょんぼり ^{うつむ}うつむきました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

ア ^{ほこ}ほこらしい イ ^{かな}悲しい ウ ^{うれ}うれしい エ ^{たの}楽しい こたえ _____

8 ^{はじ}初めて ^{ひとり}一人で おつかいに ^い行き、ぶじに ^{かえ}帰れた とき、みなとは ^{むね}胸を ^はりました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

ア ^{かな}悲しい イ ^{ほこ}ほこらしい ウ ^{たい}たいくつ エ ^{こわ}こわい こたえ _____

9 テストで 100点を ^{てん}取った れんは、^と早く ^{はや}家族に ^{かぞく}見せたくて ^み家まで ^{いえ}走って ^{はし}帰りました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

ア ^{うれ}うれしくて ^{じまん}じまんしたい イ ^{ねむ}つまらなくて ^{ねむ}眠い ウ ^{かな}悲しくて ^{ない}ないている
エ ^{こわ}こわくて ^に逃げたい こたえ _____

10 ^{せんせい}先生に ^{みんな}みんなの ^{まえ}前で ^{さくぶん}作文を ^{ほめ}られ、ゆなの ^{かお}顔は ^{ぽっ}と ^{あか}赤く ^{なり}なりました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

ア ^{たい}たいくつで ^{ねむ}眠い イ ^{てれ}てれくさくて ^{うれ}うれしい ウ ^{かな}悲しくて ^{ない}ないている
エ ^{こわ}こわくて ^に逃げたい こたえ _____

11 ^{てんこう}転校する ^{とも}友だちを ^{みおく}見送りながら、そうたは ^{いつ}いつまでも ^て手を ^ふ振りつづけました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

ア ^{さび}さびしい イ ^{こわ}こわい ウ ^{うら}うらやましい エ ^{おこ}怒っている こたえ _____

12 ^{いもうと}妹 ^{だけ}だけ ^{あた}新しい ^{くつ}靴を ^か買って ^{もら}い、僕は ^{ぼく}なんだか ^{くち}口を ^ととがらせてしまいました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

ア ^{あん}あんしんした イ ^{たの}楽しい ウ ^{ほこ}ほこらしい エ ^{うら}うらやましい こたえ _____

- 13 ^{いちばん}一番 ^ののりたかった ジェットコースターに ついに ^の乗れて、かいとは ^{おお}大きな ^{こえ}声を ^あ上げました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{ねむ}ア 眠っている ^{たの}イ がっかりしている ^{むね}ウ たいくつしている ^にエ こうぶんしている

こたえ _____

- 14 あんなに ^{れんしゅう}練習したのに ^{ほんばん}本番で ^{ころ}転んでしまい、りなは くやしくて ^{した}下を ^む向きました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{たの}ア くやしい ^{たの}イ 楽しい ^{むね}ウ うれしい ^にエ あんしん こたえ _____

- 15 ^{たの}楽しみにしていた サッカーが ^{あめ}雨で ^{ちゅうし}中止になり、しょうは ^{ためいき}ためいきを つきました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{おおよろこ}ア 大喜び ^{たの}イ ざんねん ^{むね}ウ あんしん ^にエ わくわく こたえ _____

- 16 ^{おお}大きな ^{いぬ}犬が ^{はし}走って ^き来たので、ゆいは ^{おも}思わず ^{はは}母の ^{うし}後ろに ^{かく}隠れました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{たの}ア うれしい ^{たの}イ ほからしい ^{むね}ウ 楽しい ^にエ こわい こたえ _____

- 17 ^{はっぴよう}発表の ^{じゅんばん}順番が ^{ちか}近づいて ^き来て、たくやの ^{むね}胸は どきどきして きました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{たの}ア つまらない ^{ねむ}イ ねむたい ^にウ あんしんしている ^にエ きんちょうしている こたえ _____

- 18 クラスの みんなの ^{まえ}前で ^{せんせい}先生に ほめられて、なおの ほおは ^{あか}ぽっと 赤く なりました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{ねむ}ア たいくつで 眠い ^{たの}イ てれくさくて うれしい ^にウ こわくて 逃げたい

^{かな}エ 悲しくて ないている こたえ _____

19 ^{あめ}雨で ^{たの}楽しみにしていた ^{えんそく}遠足が ^{ちゅうし}中止になり、^{まど}なつみは ^{そと}窓の外を ^みぼんやり見ていました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

ア あんしん イ わくわく ^{おおよろこ}ウ 大喜び エ ざんねん こたえ _____

20 ^{あした}明日は ^{うみ}海へ ^い行く ^ひ日。 ^{よる}かいとは ^{ねむ}夜が ^{なかなか}なかなか ^{ねむ}眠れませんでした。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

ア かなしんでいる イ あきれている ウ わくわくしている エ いやがっている
こたえ _____

こたえ しょう3 こくご「物語を読む(気持ち)」 その2

- | | | | |
|----|----------------|----|---------------|
| 1 | ウ ざんねん | 11 | ア さびしい |
| 2 | ア うれしい | 12 | エ うらやましい |
| 3 | イ 悪いと 思っている | 13 | エ こうふんしている |
| 4 | エ 悲しい | 14 | ア くやしい |
| 5 | ア はずかしい | 15 | イ ざんねん |
| 6 | エ こわい | 16 | エ こわい |
| 7 | イ 悲しい | 17 | エ きんちょうしている |
| 8 | イ ほこらしい | 18 | イ てれくさくて うれしい |
| 9 | ア うれしくて じまんしたい | 19 | エ ざんねん |
| 10 | イ てれくさくて うれしい | 20 | ウ わくわくしている |